

○ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの

区分	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 再提案 (H30・4・19 第142回総会：諏訪市)		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ()	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国 担当省庁 財務省 國土交通省 <input type="checkbox"/> 県 担当部局 <input type="checkbox"/> その他 名 称		
件名	21 道路関係予算の確保について		
提案市	諏訪市		
提案要旨	<p>遅れている地方の道路整備の実情を十分把握し、道路整備が長期的に実現できるよう、道路関係予算の所要額確保を要望する。</p>		
提案理由	<p>地方の道路整備事業を着実に推進するために、必要となる社会资本整備総合交付金及び防災・安全交付金の予算について、地方自治体が必要とする所要額を確実に確保するよう要望する。</p>		
現況及び課題等	<p>道路は、市民生活や経済・社会活動を支える最も重要な社会基盤であると共に、地域の特性を活かして魅力あふれる地域づくりを進める上でも必要不可欠な社会资本である。</p> <p>特に近年は、全国各地で相次いで発生している地震、豪雨、豪雪等のリスクに備え、信頼性の高い道路の整備が求められている。国が推奨する国土強靭化の観点からも当市における国、県、及び市道の整備は、未だ不十分な状況にあり、安全で円滑に通行できる地域幹線道路や生活道路の整備が急務であることに加え、自然災害に対する防災・安全対策、既存道路施設の老朽化対策は重要である。</p>		
関係法令	社会资本整備総合交付金交付要綱		